

コード	503030102
記入日	H25.5.30

課コード	125
課名	生涯学習課
課長名	西川 義男
担当者	前田 哲嘉

事業評価表【事後評価】

作成年度	平成 25 年度
------	----------

評価対象事業名称	上郷体育館補強・大規模改造事業
----------	-----------------

事業種類	継続事業
事業期間	平成 23 年度 ~ 平成 24 年度

総合計画の位置付け				財務会計の位置付け	
政策コード	5	政策名称	しまの誇り・文化の育成	款コード	10
施策コード	503	施策名称	スポーツ・レクリエーションの充実	項コード	6
基本事業コード	50303	基本事業名称	スポーツ施設の整備・充実	目コード	2
事務事業コード	5030301	事務事業名称	体育施設管理費	細目コード	1256
関連計画	法令・条例規則等		新上五島町体育館条例		

計画 (PLAN)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、全体欄を*****とする。

対象：誰、何を対象にしているのか		対象指標：対象の大きさを表す指標				
(対象1)	町民	(対象指標1)	22,254人			
(対象2)	上郷体育館利用者	(対象指標2)	6,219人 (年間利用者)			
事業の概要：具体的なやり方、手順、詳細を記入		活動指標：事務事業の活動量を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
(全体計画) ・老朽化による耐震補強・大規模改造工 事を実施する。 (平成23年度) →耐震診断 →補強及び大規模改造工事設計 (平成24年度) →監理・耐震補強大規模改造工 事 A=810㎡	(平成24年度) ・監理及び耐震補強・大規模改造工 事を行った。 →監理・耐震補強大規模改造工 事 A=810㎡	① 耐震診断・設計業務	1.0式	100%	実施事業÷計画事業	平成23年度
		耐震診断・設計業務	1.0式	100%		平成23年度
		(達成率分析)	計画どおり実施することができた。			
		② 補強大規模工事	A=810㎡	100%	実施面積÷計画面積	平成24年度
補強大規模工事	A=810㎡	100%	平成24年度			
(達成率分析)	計画どおり実施することができた。					
目的：何をしたいのか		成果指標：目的の達成度を表す指標・達成率 (上段：全体、下段：評価年度)				
(全体)	(評価年度実績)	(指標名称)	(指標数値)	(達成率)	(達成率積算根拠)	(目標達成年度)
・体育館を改修することにより、スポーツを通じて町民の健康づくり・体力づくりに寄与することを目的とし、施設の充実、利便性の向上を図る。		① 施設の充実、利便性の向上	-	-	-	平成25年度以降
		(達成率分析)	スポーツ施設の整備により、町民の健康づくり、体力づくりに寄与し、施設の充実・向上が図られた。			
		②				
(達成率分析)						

実施 (DO)

※単年度事業及び単年度繰返事業については、評価実績年度及び全体計画欄のみ記載する。

	単位	全体計画 H 23 ~ H 24		23年度以前	24年度	
		計画	実績	実績	計画	実績
活動指標	① 式	1.0	1.0	1.0	-	-
	② ㎡	810	810	-	810	810
成果指標	①					
	②					
総事業費 C (A+B)	千円	85,285	84,527	4,585	80,700	79,942
直接事業費 A	千円	83,885	83,127	3,885	80,000	79,242
人件費 B	千円	1,400	1,400	700	700	700
内訳	従事職員数	人	0.2	0.1	0.1	0.1
	人件費単価	千円	7,000	7,000	7,000	7,000
	国補助金	千円				
	県補助金	千円				
	起債	千円	76,000	75,200		76,000
財源内訳	その他	千円	7,800	3,800	4,000	
	一般財源	千円	1,485	5,527	785	700

評価 (CHECK)

※理由の欄は必ず記載すること。

1 次 評 価	妥 当 性	・時代情勢、社会環境の変化及び住民のニーズを考慮しても、事業を行う必要がありましたか。	● はい いいえ	理 由	雨天時並びに夜間時に関係なく、安心して利用できる施設の安全性確保のために改造は必要であった。
	有 効 性	・事業の目的は達成されましたか。	● はい いいえ	理 由	耐震診断業務、補強及び大規模改造工事が、事業計画のとおりを実施することができた。
	有 効 性	・より少ない費用や業務量で事業や活動が効率的に実施できましたか。	● はい いいえ	理 由	計画されていた事業費を実施事業費では下回り、費用の軽減につながり事業を実施することができた。

改善 (ACTION)

1 次 評 価	○今後の関連事業に対する改善点（事業方法の検証・事業の成果等の検証を踏まえて、今後の関連事業等に対する改善点）	
	特になし。	
1 次 評 価	○目的が達成されていない場合の課題と改善策（目的が達成されていない場合、また、課題が継続している場合の改善策）	
	目的は達成された。	
2 次 評 価	本施設の整備・充実により、スポーツを通じて町民の健康づくり、体力づくりに寄与するものであるが、今後も施設の適正な維持管理や利用率の向上に努めること。	

3次評価 住民等の意見	
町の対応	

※3次評価については、住民等の意見があった場合にのみ、再公表するものとする。